

平成29年 第3回伊那地域協議会会議録

開催日	平成29年7月26日(水)								
開催時間	開 会	午後6時30分			閉 会	午後8時00分			
開催場所	伊那市役所 1階 多目的ホール								
委員の出欠  出席26名 欠席13名		委員氏名			委員氏名			委員氏名	
	1	板倉 倫顕	出	16	伊藤 和義	出	31	岩本 庄平	欠
	2	守屋 武夫	出	17	西澤 茂成	欠	32	高橋 陽子	欠
	3	伊藤 仁	欠	18	福澤 千絵	出	33	唐木 由美子	出
	4	久保村 友保	出	19	若林 一雄	出	34	鈴木 優子	出
	5	白鳥 始	欠	20	池上 直樹	欠	35	平澤 澄穂	欠
	6	細田 幸一	欠	21	宮下 平治	出	36	武田 登	出
	7	中村 初治	出	22	畑 英城	欠	37	平賀 裕子	出
	8	宮下 信一	出	23	中村 繁子	出	38	小林 正	出
	9	中村 隆幸	出	24	小林 旬子	欠	39	井口 清吾	出
	10	伊澤 芳人	出	25	向山 昌江	欠			
	11	有馬 久雄	出	26	田中 利幸	出			
	12	酒井 秋雄	出	27	小池 弥生	出			
	13	林 典男	出	28	中村 一重	出			
	14	米窪 砂男	出	29	永井 治彦	欠			
15	平澤 徹	欠	30	清水 功	出				
署名委員	中村 一重			鈴木 優子					
条例第10条の規定により出席した者	なし								
市側の出席者	なし								
出席した事務局職員	地域創造課長 宮原 貴敏 地域振興係長 飯島 勝 地域振興係 橋爪 智美								
議 事	(1) 伊那市協働のまちづくり交付金事業(2次募集分)について (2) 小グループでの検討について (3) その他								
配布資料	資料 No. 1-1 H29伊那市協働のまちづくり交付金事業一覧 資料 No. 1-2 H29伊那市協働のまちづくり交付金事業								

## 1 開会

久保村副会長により、開会する。

(欠席の報告)

## 2 あいさつ (会長より)

本日は案内のように、2つの会議事項があり一つは伊那市協働のまちづくり交付金の2次募集について、そして大きなメインは小グループの検討である。こちらは各グループで時間をかけて検討していただく。

## 3 会議録署名人の指定について

(会長)

会議録署名人に28番 中村 一重委員、34番 鈴木 優子委員を指名する。

## 4 協議事項

(1) 伊那市協働のまちづくり交付金事業 (2次募集分) について

(事務局)

伊那市協働のまちづくり交付金事業 (2次募集分) の申請状況について説明。

< 質疑・応答 >

(委員)

「思沢川に蛍を育てる会」の事業について内容的には良いと思うが、人件費だが経費に含まれており構成するメンバーで作業をしたらいいのではないか。4人で1万8千円となると業者を依頼した金額ではないかと思う。主旨を考えると、メンバーで作業したらこの人件費が浮くのではないかと思う。

(委員)

今までは自分たちで竹を使用して転落防止柵を作成していたが、非常に老朽化している。蛍が生息する場所なので、暗い場所であり明るくするわけにはいかない。しっかりした防止柵を作りたいということで、業者に見積もりを依頼した。安全確保のためのしっかりした柵を設置したいというのが、今回の申請の目的である。

(委員)

野底区区会の事業についてだが、事業内容の効果にリニア開通や国道153号バイパス開通後の誘客場所となるとあるが、リニア開通と結びつけるのは無理があるのではないかと感じる。

(委員)

「やきもち踊り」の備品の関係だが、これは宝くじの助成金等は利用できないのか。

(事務局)

自治総合センターで助成するコミュニティ助成があり利用できないこともないが、この事業については事業費が要件に満たない。事業費が一定の金額以上の事業でないとは対象とならない。

(委員)

中央区の事業について、良い事業だと思うが、利用できる範囲が中央区の方と限定ではなくて、広い範囲にも利用できるように考えてもらえるかどうか。中央区区民は構成員2千人となっているが、それ以外の方にも利用できるようにしてもらえると良いと思う。

(委員)

相談を受けているわけではないので詳細については不明だが、行事をするときに公民館等で備品を貸してくれるが、備品があるということを知っている人は利用するが、知らなければ利用しないので、こういった事業を行ったときには区民にいかにアピールできるかどうかだと思う。区民以外の方の利用も臨機応変に対応できるのではないかな。

(会長)

その他意見はないか。選考委員会までにはまだ期間があるので、もし他に意見があれば寄せていただきたい。

## (2) 小グループでの検討について

(委員)

検討に入る前に確認をしたいのだが、2月に「伊那地域自治区提言書」ということで、昨年グループで協議した結果をまとめたが、提言した結果はどういう形で動いているのか。我々現在小グループで検討をしているが、グループ検討の参考にもしたいので、昨年行った提言内容の進行状況を聞きたい。

(事務局)

前回の会議で検討事項のアンケートの中で行政が行うべきことに分類されたものの進捗状況を教えてほしいという意見をいただいていたかと思う。提言書も分類された意見とともにそれぞれ担当課へこういった提言・意見が出ているので取り組めるものは取り組む、検討が必要なものは検討してほしいと投げかけてある。既に取り組んでいる内容も中にはあると思うので、近々進捗状況や考え方を取りまとめて、協議会に報告をしたい。

### <グループによる検討>

#### <グループによる検討結果発表>

##### (グループ1) 「中心市街地の活性化について」

昨年

話あった結果がどうなっているのか知りたいので、事務局からの返答をお願いしたい。まちづくりセンターのソフト部分の考えをまとめて充実させて、中心市街地の見学をして知識を深め、それを次回の検討に役立てていくということになった。

##### (グループ2) 「地域のつながりについて」

非常に抽象的なテーマで、どうやって提言に結び付けていこうかと話し合う中で、テーマを絞って検討していくことになった。特に地域のつながりの対象となる人は、我々よりも少し上の世代、また動けなくなった年代、そういった家の中に閉じ込めがちの人たちをどうやって外に引っ張っていったらよいかというその方法を、行政を通して保育園や学校といったものを繋ぎ合わせながら提案に絞っていきたい。

##### (グループ3) 「伊那地域の公共施設の在り方について」

前回、市にお願いをしてバイパスの路線の図面を提供してもらい、概ね道の駅の候補地を絞り込んだ。今度8月に委員のみなさんで現地を実際に確認し、認識を新たにしながら、次にはどんな施設がよいか、高齢者の交流の場とか防災施設、さらにはこの地域は保育園から小学校・中学校まであるので、子ども達の対応等含めて他には無いような施設を考えたらどうかということである。地理的な発想の意思統一ができていないので統一をして、絞込みに入りたい。

##### (グループ4) 「少子化、加速化への対策について」

前回初めての検討の中では、非常にテーマが難しいということで、絞込みをどのようにしていくかメンバーに意見を出してもらった結果、若者に定住してもらうにはどのようにしたらよいかを一つのテーマとすることになった。本日はグループのメンバーが少ないので前回のおさらいと、今後その課題に向けて、どのような取り組み方をしていくべきか頭だしを試みた。その頭出しの中の部分について、これから細かにどのような課題があり、どのような取り組み方をしていくか、行政または民間としてどのような取り組み方をしていくか提言をまとめていく必要があるので、次回もう少し絞り込んでいこうということになった。

5 閉会

(副会長)

長時間にわたり熱心に検討いただき、ありがとうございました。以上をもちまして、第3回の伊那地域協議会を閉会とする。

本会議に会議録を作成し、会長及び会議録署名人において下記のとおり署名する。

平成29年7月26日

平成29年度 第3回伊那地域協議会 会議録

会 長 \_\_\_\_\_

会議録署名人 \_\_\_\_\_

会議録署名人 \_\_\_\_\_